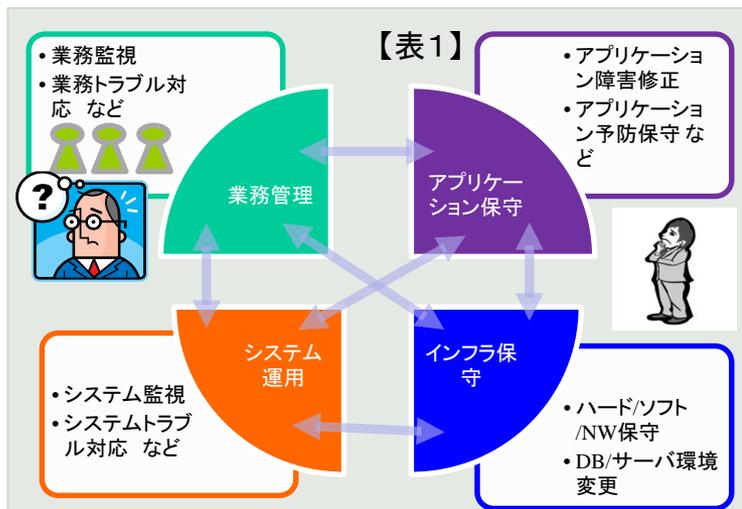


# 4.【事例4】システム運用・保守：D社



【表1】にあるようにお客様の情報システム部・社員が業務管理を担当し、システム運用、アプリケーション保守、インフラ保守を3社に分けた体制を敷いていたが、連携が悪く、PDCAサイクルに支障が出ていた。

結果、運用中に発見された不具合やバグの修正、及び外部環境の変化に対するアプリケーションの修正・予防に時間とコストが掛かり、TCOの肥大・ブラックボックス化が問題視されていました。

そこで、【表2】にあるように弊社でシステム運用者、アプリケーション保守要員を各2名ずつ配置し、さらにサービスレベルの管理、コストの管理に長けたSEを配置することで4部門のPDCAサイクルのシンプル化が実現し、結果、TCOの透明性・抑制・健全化に成功しました。

**弊社要員**

**お客様正社員**

■システムエンジニア＝運用管理者 1名  
 ■プログラマー 2名  
 ■システム運用 2名  
 計5名投入

